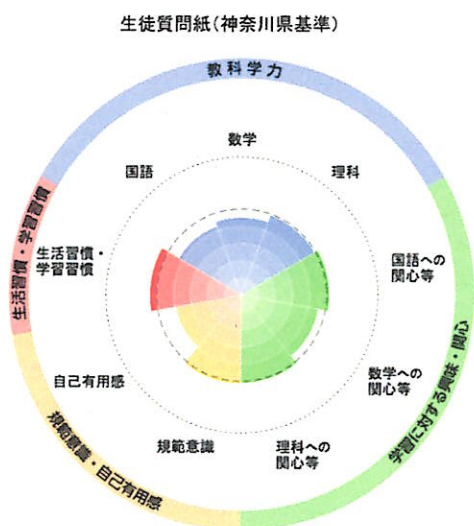
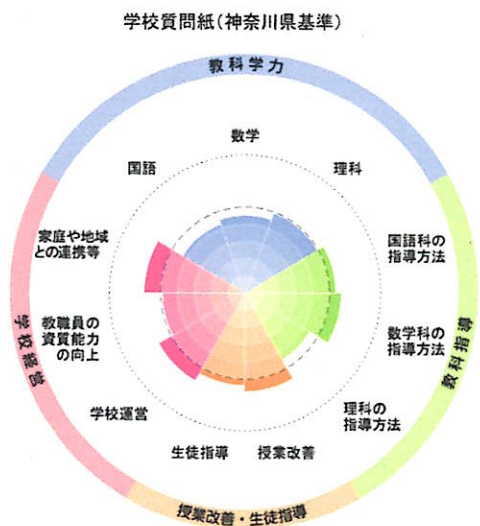
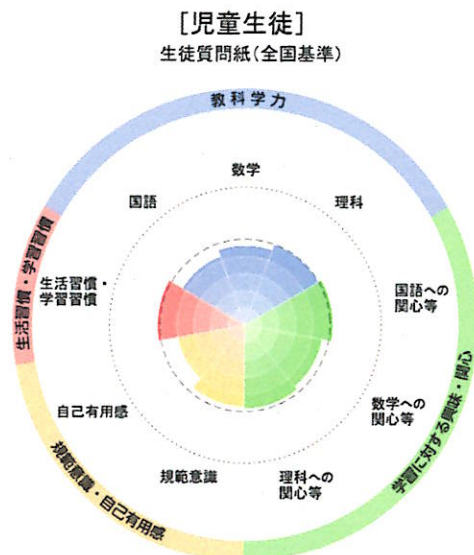
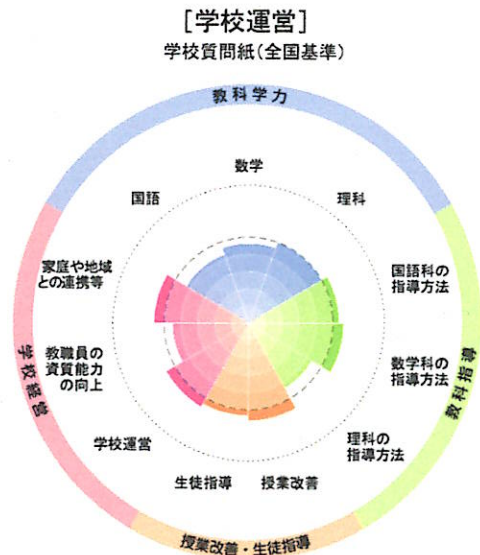


全国学力・学習状況調査結果チャート

横浜市立上の宮中学校

・以下の集計値／グラフは、貴校の調査の結果を集計した値である。  
 ※ただし、教科学力領域については、4月19日に調査を実施した生徒の結果を集計した値である。  
 尚、4月19日に実施していない学校については、4月20日以降5月20日までに実施した生徒の結果を集計した値とする。  
 ※チャートの詳細については、別添「調査結果に関する補足説明 全国学力・学習状況調査結果チャートについて」を参照のこと。

生徒数
186



<令和4年度調査の領域名と学校質問紙の質問番号の対応一覧表>

領域番号	領域名		中学校学校質問紙 対応領域・項目番号
I	1	教科学力	国語
	2		数学
	3		理科
II	4	教科指導	国語科の指導方法 (39)~(42)
	5		数学科の指導方法 (46)~(48)
	6		理科の指導方法 (49)~(53)
III	7	授業改善・ 生徒指導	授業改善 (23)(26)(28)(30)(31)
	8		生徒指導 (7)~(10)
IV	9	学校経営	学校運営 (16)~(18)(79)
	10		教職員の資質能力の向上 (19)~(21)
	11		家庭や地域との連携等 (70)~(74)

※領域番号1~3については、各教科の全国平均正答率を基準として比較したものである。  
 ※領域番号4~11については、「中学校学校質問紙対応領域・項目番号」に表示した質問における「選択肢別の得点換算」の全国平均値を基準として比較したものである。

<令和4年度調査の領域名と生徒質問紙の質問番号の対応一覧表>

領域番号	領域名		中学校生徒質問紙 対応領域・項目番号
I	1	教科学力	国語
	2		数学
	3		理科
II	4	学習に対する 興味・関心	国語への関心等 (49)~(52)
	5		数学への関心等 (53)~(56)
	6		理科への関心等 (61)~(63)(65)
III	7	規範意識・ 自己有用感	規範意識 (12)(13)(15)
	8		自己有用感 (7)~(9)
IV	9	生活習慣・ 学習習慣	生活習慣・学習習慣 (1)~(3)(20)~(22)

※領域番号1~3については、各教科の全国平均正答率を基準として比較したものである。  
 ※領域番号4~9については、「中学校生徒質問紙対応領域・項目番号」に表示した質問における「選択肢別の得点換算」の全国平均値を基準として比較したものである。

## 全国学力学習状況調査 分析

### 【学校運営】

#### 良かった点

- ・全国や神奈川県基準と比較しても「家庭や地域の連携等」「学校運営」の部分で高い水準であった。
- ・教科では、理科の学力が全国及び神奈川の基準と同程度であった。
- ・教科指導では、国語、数学の指導方法が高い水準であった。
- ・同様に「生徒指導」「授業改善」についても全国、神奈川県と比べてやや高い水準であった。

#### 改善点

- ・全国や神奈川県基準と比べて「教職員の資質能力の向上」がやや低い数値であった。研修会等で向上の機会を増やしていく。
- ・「理科の指導方法」が基準より低かった。

## 【児童・生徒】

### 良かった点

- ・「生活習慣・学習習慣」が全国、神奈川の基準と比べるとやや高い。
- ・「国語への関心等」「理科への関心等」が基準と比べると高い。
- ・「教科学力」の理科が、全国、神奈川の基準と同程度であった。

### 改善点

- ・「自己有用感」が低く、何かを成し遂げたり、誰かのために頑張ったと思えたりする場面が少なかったと思われる。
- ・「数学への関心等」がやや低い。
- ・「教科学力」では、国語、数学の数値がやや低い。

### 今後に向けて

ここ数年、コロナウイルスの関係で、教科の学習が中々進まなかったところもある。学校行事を通して、達成感を高めていったり、生徒の不安を取り除くために丁寧な教科学習を心がけていく。